

第7回 ダム工学会 若手の会 ダムを知るための若手技術者勉強会開催のお知らせ

～ダム事業で目指す！SDGs（持続可能な開発目標）の達成～

ダム工学会 若手の会では、土木工学を学ぶ学生・若手技術者の皆様を対象にダムの魅力を知ってもらうため、勉強会を開催いたします。

平年では実際にダムの現場に行き、見学を通してダムの知識を深めて頂いておりますが、今年度は新型コロナウイルスの流行により、オンライン上での勉強会を実施することにしました。

今回の勉強会では、2015年の国連サミットにおいて採択されたSDGsをダム事業に絡め、SDGsの各ゴールに対してダム事業が貢献できることを学び、持続可能性という観点からダム事業について知見を深めていただきます。

当日は、現場でダムの管理を行うダム管理者をはじめ、ダムの設計を行う建設コンサルタント、ダムの新技術の携わる研究者等幅広いジャンルの職種、かつダム業界の最前線で働いている若手の会実行委員の話が聞けるので、様々な視点からダム事業を学ぶことのできる絶好の機会だと思います。

また、質問コーナーを設けるので、お気軽にダムについての疑問に思うところや、気になるところをご質問頂ければと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



出典：外務省ホームページ公表パンフレット

ダム工学会は「技術現場からの研究課題の発掘と研究成果の社会への速やかな還元」を活動の目標としてさまざまな活動を行っています。本見学会はこの一環であり、土木工学を学ぶ学生や若手のダム技術者を対象としております。

【若手技術者のためのダム勉強会の趣旨】

- ❧ ダム見学・講演を通して、ダム事業の目的や効果、ダムの構造や施工、管理の方法など、様々な視点からダムについて学ぶ場を提供します。
- ❧ ダム見学やダム事業に関わる先輩技術者との対話をとおしてダムに関わる仕事の魅力を紹介します。
- ❧ 学・官・民の若手技術者の連携・交流を深める場を提供し、ダム工学に関わる技術者の活性化を促します。

◆勉強会開催要項

- ①開催日：令和3年1月18日（月）
- ②募集人数：80名まで（ダム工学会会員以外の方も参加可能です。）
- ③申込期限：**令和3年1月18日（月）** ※定員に達し次第、締切
- ④申込方法：下記のダム工学会 若手の会参加申込URLより

参加申込フォームに必要事項をご入力し、申込み下さい。

http://www.jsde.jp/kassei/kassei_R2wakate_annai%20.html

※申込み後、メールにて参加のご案内をさせていただきます。

- ⑤日程（案）：別紙1を参照してください。

- ⑥勉強会中の

質問方法：当日の質問は「slido」にて受付けます。

下記URLより「slido」にアクセスしメールにてご案内したコードを入力し、ご参加下さい。「slido」の操作方法は別紙2を参照して下さい。

<https://www.sli.do/jp>

- ⑦C P D：現在申請中です。登録が確認され、希望申請された方には別途ご案内致します。

【お問合せ先】TEL：03-5815-4161 | FAX：03-5815-4161 | MAIL：damko_wakate@jdec.or.jp

（一財）ダム技術センター内ダム工学会若手の会事務局



プログラム (案)

13：00～13：05		開会の挨拶		東京大学 川崎 昭如					
テーマ１．水環境とダムの基礎知識									
13：05～13：25		「SDGsと水環境・水処理」		東京工業大学 藤井 学					
(20分)									
13：25～13：45		「ダムの基礎知識と最新の施工技術紹介」		(株) ニュージェック 新家 拓史					
(20分)									
13：45～13：55		質疑・応答							
テーマ２．ダムで創り出す再生可能エネルギー									
13：55～14：15		「J-POWERの代表的な発電用大規模ダムの紹介」		J-POWER 電源開発（株） 小林 憂三					
(20分)									
14：15～14：35		「完成後のダムの未利用エネルギーを活用した水力発電設備の設置」		八千代エンジニアリング（株） 中野 裕之					
(20分)									
14：35～14：45		質疑・応答							
14：45～14：55		休憩							
テーマ３．災害からダムで守る社会インフラ									
14：55～15：25		「水資源機構のダム管理について」		(独) 水資源機構 中村 剛					
(30分)									
15：25～15：35		質疑・応答							
テーマ４．ダム建設の新技术と 資源の有効活用									
									
15：35～15：55		「CSGの可能性 ー資源の有効活用の観点からー」		東京大学 石田 哲也					
(20分)									
15：55～16：05		質疑・応答							
16：05～16：15		休憩							
何でも質問コーナー									
16：15～16：55		何でも質問コーナー							
(40分)									
16：55～17：00		閉会の挨拶		東京大学 川崎 昭如					

ダム工学会 若手の会 slido について

The image is a composite of three screenshots from the Slido application, illustrating the process of joining an event and asking a question.

Top Left Screenshot (Join Event): Shows the Slido sign-up page. A callout bubble says "イベントコードを入力し、イベントに参加" (Enter event code and join event). Below it, the text "イベントに参加する?" (Join event?) is followed by a text input field containing "# 12366" and a green "参加する" (Join) button. A smaller note at the bottom says "Slidoの利用にあたり、[ポリシー](#)に同意します。" (By using Slido, I agree to the [policy](#)).

Top Right Screenshot (Q&A Screen): Shows the Q&A interface for the event "テスト (2) 【若手の会】". A callout bubble says "名前とコメントを挿入し、SENDをクリックし送信" (Insert name and comment, click SEND to send). The input field contains "テスト (2)" and the "SEND" button is highlighted.

Bottom Screenshot (Question List): Shows the list of questions. A callout bubble says "送信完了" (Sending complete). The list shows three questions, with the last one, "テスト (2)" by "安藤", highlighted with a red box.

Red arrows indicate the flow from the sign-up page to the Q&A screen, and then to the question list.